

四月、今年も新しい子ども達を迎える季節が巡ってきました。

今月は、津守先生、内田先生、松沢先生に、それぞれ現場をまじえての研究のお立場から、「保育」を考えていただきました。又、現場の先生のお立場から、村名先生、田中先生、野島先生にも書いていただきました。

子ども達にとって初めての幼稚園や保育園の生活、どうすれば、不安のないようにうけとめることができるのでしょうか。保育の初心にもどり、自分の保育を思い返してみてはいかがでしょうか。

今月から新連載が二つ始まります。

村石京先生の「附属幼稚園の教育」。

お茶大附属幼稚園の保育や生活を、一年間、月を追って書いていただきます。

もう一つは、モレーンカンパふゆこ先生の「故国を後にして」です。ふゆこ先生は朝日新聞の「朝日歌壇」の欄にオランダから出数多くの短歌を投稿されており、御存知の方も多いと思いますが、日

本を離れ、異郷に暮らす思いを、自作の歌をまじえて書いていただきます。又、日本語の補習校で小学一年生を教えているらっしゃるお立場から、子ども達との関わりについても書いていただく予定であります。どうぞお楽しみに。

四年前、息子が幼稚園の三歳児組に入園した時のことです。

入園式の写真を見ると、同じクラスの仲良しのK君、足だけしか写っていません。お兄ちゃんの送り迎えに二年前から一緒に通って慣れていたはずの幼稚園だったのに、お母さんから離れての生活は不安がいっぱいだったのでしょうか。どうしても記念撮影はイヤだといって、お母さんの陰にかくれてしまい、ついに足だけの写真となったのです。その時の主任先生のおっしゃった、「これもいい記念ですね」という言葉に、親として、とても気持ちが安らいだことをおぼえています。

(K)

## 幼児の教育

第九十巻 第四号  
(一九九一年四月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

平成三年四月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二一一一

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五一一二一一

発売所 株式会社フレイベル館

東京都千代田区神田小川町三一一

振替口座 東京九一九六四〇

電話 〇三三三二九二七七八一

●本誌購読のご注文は、発売所フレイベル館にお願いいたします。

●万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。